

受付番号

12

許可番号

大歯医倫 第 110980 号

研究課題名

歯原性腫瘍における転写共役因子 YAP の発現とその役割

研究責任者

井関 富雄

申請者

松下 巧

研究終了日

2020 年 3 月 31 日

所属

口腔外科学第一講座

所属

口腔外科学第一講座

職名

准教授

職名

講師（非常勤）

申請の概要

器官の大きさを決定するうえで、細胞数の制御や組織の恒常性は非常に重要なイベントであり、「Hippo 経路」はこれらのイベントを制御している。その経路に転写共役因子 YAP の発現が関与しており、近年では YAP が発現することで、癌の成長発育を制御している可能性について報告されている。歯原性腫瘍は、悪性腫瘍の性格に酷似する腫瘍であるが、その増殖および浸潤に関しては、未だ検討の余地がある。

本研究は、1997 年 4 月から 2017 年 3 月の間に本学附属病院口腔外科 1 科に来院し、病理組織検査が実行された患者の病理組織検査結果報告書、外来カルテ、入院カルテ及び検体（再発例および完治例それぞれ約 10 例。男女、年齢は問わない）を用いて、歯原性腫瘍の発症または増殖に YAP の発現が関与しているか否かについて検討することを目的とする。本研究によって歯原性腫瘍の発症または増殖に YAP の発現が関与していることが明らかになれば、歯科口腔外科治療の一助となることが期待される。